

資 料 提 供
 平成 28 年 10 月 11 日
 課名：空港振興課
 担当：黒川・新田
 電話：外線 082-513-4013
 内線 4013

広島空港における空港経営改革について

1 概要

地域の広域的な交流・連携基盤として、広島空港の中核拠点性をより一層高めるため、公共施設等運営権制度（コンセッション方式）を活用した空港経営改革（一体運営・民間委託）を進めていく。

今後は、地域の声を反映した空港活性化を実現するため、本年度中を目途として「広島空港の経営改革に係る基本方針（仮称）」を策定し、実施スキームや導入スケジュール等について国と調整を行っていく。

2 基本方針について

(1) 策定の目的

空港経営改革の導入を見据えて、中四国の拠点空港として広島空港を活性化させるための「広島空港活性化の基本的方向性」と「空港経営改革の実施スキームに係る広島県の考え方」について県の基本方針として整理し、これを推進していく。

(2) 基本方針の構成（素案）

項目		主な内容
広島空港活性化の基本的方向性	空港活性化の方針	・基本理念(空港経営改革を通じて目指す広島空港の将来の姿)
	空港経営改革の時期	・空港経営改革の導入時期
	空港活性化に向けた県の空港振興施策	・導入までの県の具体的施策 ・導入後の県の役割・取組の基本方針
空港経営改革の実施スキームに係る広島県の考え方	運営権者との連携	・運営権者との連携に係る基本的考え方
	周辺施設	・空港周辺施設(県営駐車場、フォレストヒルズガーデン及びエアポートホテル等)の位置付け
	国への要望事項	・実施スキームに係る国への要望事項
	導入プロセスにおける地元の取り組み	・地元機運の醸成及び情報発信の取組

(3) 策定スケジュール（予定）

- ・～平成 28 年 12 月頃 基本方針案の整理
- ・平成 28 年 12 月頃～ 基本方針案に係るパブリックコメント（～平成 29 年 1 月頃）
- ・平成 29 年 3 月頃 基本方針の策定